

誰もが安心安全に生活し活躍できる多文化共生社会にむけて

京都市には、約160の国や地域の方々が住んでおり、留学や就労など、様々な分野で活躍されています。

すべての人が暮らしやすい社会を築くために、言語や文化の異なる人々が互いの違いを理解し、尊重し合うことが大切です。

「京都市国際都市ビジョン」を策定し、多様な文化を尊重し、国籍や民族の違いなどにより不当な差別を受けることのない社会の実現を目指しています。

文化をつなぐ コミュニケーションのヒント

「えっ？」と思う行動は、文化や習慣の違いからかも。間違っていることがあれば、地域のルールなどを教えてもらえると助かります！

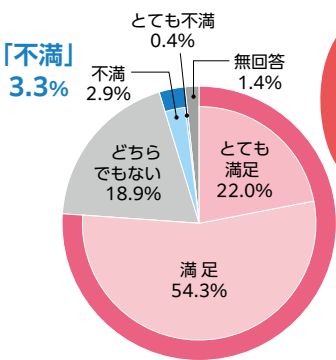
まずはあいさつをしてみよう、日本語でも大丈夫。日本語で話すときは、表情とジェスチャーを意識してみることも大事！

日本語が難しかったら、翻訳アプリなどコミュニケーションを取るツールを活用してみよう！

外国籍市民意識・実態及び受入れに関する調査結果

令和7年度に外国籍市民の生活実態やニーズ、日本人の受入れに関する意識などを把握するためのアンケート調査を行いました。

本市での生活満足度



外国籍市民の
76.3%が
「満足」と回答！

「満足」
76.3%

一方で、外国籍市民の生活の困りごととして、日本語での会話や読み書きなどが上位に挙げられました。

外国籍市民へのアンケート調査結果

日本人との交流意向について

93.5%が「交流意向あり」と回答。

【現在交流できていない理由】
言葉が通じない、きっかけがないが多い。

「本市に望むこと」で多かった意見

- 差別意識や偏見をなくしてほしい。
- 日本語を学んだり、日本人と交流する機会を増やしてほしい。

日本人へのアンケート調査結果

外国人との交流意向について

61.1%が「交流意向あり」と回答。

【現在交流できていない理由】
言葉が通じない、きっかけがないが多い。

「本市に望むこと」で多かった意見

- 外国籍市民が日本語や日本文化を学ぶ機会を増やしてほしい。
- 外国人への差別や偏見をなくしてほしい。

アンケート結果を踏まえ、更なる取組の充実を行います。

詳細はこちら



ぜひ、京都市国際交流会館 (kokoka)にお越しく下さい

市国際交流会館 (kokoka) は、日本語教育や様々な異文化交流事業を行う、本市の多文化共生・国際交流の拠点です。

各催しの様子



日本語教室



kokoka オープンデイ



kokoka マスコット
キャラクター
ココカ

他にも様々な取組を行っているよ。

詳しくはこちら

